

## 採択拠点の拠点形成概要・採択理由

【分野名：革新的な学術分野】

機 関 名	高知工科大学
拠点のプログラム名称	社会マネジメント・システム（社会基盤工学的視点によるアプローチ）
中核となる専攻等名	工学研究科基盤工学専攻
事業推進担当者	（リーダー） 那須清吾 教授 外17名
<p>（拠点形成概要）</p> <p>高知工科大学では新たな学術分野「社会マネジメント・システム」の拠点を形成する。低成長時代に社会が求める効率経営に必要な社会資本等のシステムとしてのマネジメントは、学問的には未開拓で体系化されていない。本学独自に蓄積した建設マネジメント、行政経営ノウハウ等を生かし、建設技術者が本来担うべき既存研究領域と社会的課題を結ぶ技術に立脚したマネジメント・システムを学問体系として構築し、社会の構造改革・効率的な経営の手段と人材を提供する。既存の技術領域をインフラ・マネジメントの観点からリバイバルするとともに、社会の効率化ニーズに応えるシステム・マネジメントの分析・構築技術を中心に、これ迄技術者が応えてこなかった技術によるマネジメント領域を創造する。既に設置済みの社会人教育のためのTV方式双方向講義や外国在住者コース、起業家コース、トップマネジメント・行政経営などの社会人教育コースも活用し、今後は海外を含む行政、企業、研究機関との連携を強化し、国際的な社会マネジメント・システム研究・教育の拠点形成を目指す。</p>	
<p>（採択理由）</p> <p>&lt;コメント&gt;</p> <p>社会基盤のマネジメントに対する新しい学問領域への開拓が期待できる。学長を始めとする大学側からの支援も確立されている。</p>	
<p>.....</p> <p>&lt;革新的な学術分野であるポイント&gt;</p> <p>低成長時代に社会が求める効率的な社会経営に必要な社会資本システムのマネジメント未開拓分野に照準を合わせ、既存技術の工学的知見と社会の効率化ニーズを統合した新しいマネジメント領域を学問的に体系化を目指す点で、革新的な学術分野の開拓が期待できる拠点形成計画である。</p>	